

お鏡昇段(初～六、七、八昇段)の手続きについて 2026

昇段書類は事前に十分指導を受けた後作成し、締切日に遅れないように提出してください。尚、昇段手続き料金は、原則として、下記口座に振り込み、その証明書のコピーと昇段書類を合わせて下記審議部宛に郵送してください。 ※詳細については各支部にてご確認ください。

○ 昇段書類提出の切期日について (郵送の場合は必着)

協会・県連盟名	昇段段位 六段	昇段段位 七段	昇段段位 八段
名古屋柔道協会	6月 5日(金)	6月 5日(金)	5月22日(金)
西三河柔道協会	5月17日(日)	5月17日(日)	4月27日(日)
東三河柔道協会	5月17日(日)	5月17日(日)	5月17日(日)
愛知県柔道連盟	7月 3日(金)	7月 3日(金)	6月19日(金)

※ 各柔道協会は、期日までに各段位の必要書類を全て取りまとめて、県柔道連盟へ提出する。

○ 審議会日程

協会・県連盟名	六段審議・形研修会	七段審議・形研修会	八段審議・形研修会	備考
名古屋柔道協会	8月 2日(日)	8月 2日(日)	6月21日(日)	詳細は協会へ
西三河柔道協会	6月21日(日)	6月21日(日)	5月17日(日)	詳細は協会へ
東三河柔道協会	6月21日(日)	6月21日(日)	6月21日(日)	詳細は協会へ
愛知県柔道連盟	9月 6日(日)	9月 6日(日)	7月19日(日)	詳細は連盟へ

○ 東海柔道連合会の形・学科試験及び審査・審議会は、下記の通り。

【八段】 ・ 8月23日(日) 東海最高特別審査・審議会 (2P参照)

【六・七段】 ・ 9月20日(日) 東海特別審査・審議会 (3P参照)

※1月初旬 講道館 特別審議会

○ 送付書類 (1) 推薦書 六段、七段、八段 (3部)

- ・ 形の修行状況と試合成績並びに修行年限によって評定される。
- ・ 試合成績：初～六段推薦候補者は県柔連が主催又は後援した試合成績に限る。

- (2) 昇段手続き料金振込証明書のコピー
- (3) 形、学科試験合格証明書(個人成績表等)
- (4) 全日本柔道連盟登録証のコピー
- (5) 履歴書 六段以上【2部】

<名古屋柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 名古屋柔道協会 会長 河原月夫

【記号】12150 【番号】 66865371

※他行からの振込みの場合

【店名】ニー八(ニイチハチ)【店名】218 【預金種目】普通預金 【口座番号】6686537

<西三河柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 ウノ ハヤミ 会計 宇野 隼未

【記号】12100 【番号】 68515121

※他行からの振込みの場合

【店名】ニー八(ニイチハチ)【店名】218 【預金種目】普通預金 【口座番号】6851512

<東三河柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 東三河柔道協会

【記号】12170 【番号】 72083441

* 各審議会で精査されて行きます。差し戻しがありましたら、提出された書類を返還いたします。

【八段最高特別審議会及び形・学科試験】

1. 日 時 令和8年8月23日（日）午前10時30分受付
2. 場 所 大垣市武道館
岐阜県大垣市米野町2丁目1-1 TEL 0584-88-2550
【学科試験：会議室、 形試験：柔道場】
3. 実施時間割
 - 1) 審査会（学科試験） 午前10時45分～午前11時30分
 - 2) 審査会（形試験） 午後1時～（国体東海地区予選終了後）
 - 3) 最高特別審議会
4. 学科試験
論文形式とし、次の中から1つを選んで、当日筆記する。
筆記する内容はA4の用紙に入る程度とし、簡潔に論述すること。
イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ロ 「古式の形」について述べよ。
5. 形 試 験
「古式の形」
形の審査の方法、順番については当日打ち合わせを行い決定する。
6. 備 考
年齢、経験年数の基準日は、2027年4月30日現在で作成。
7. そ の 他
ご不明な点など有りましたら愛知県柔道連盟まで。

【六段特別・七段最高特別審議会及び形・学科試験】

1. 日 時 令和8年9月20日（日）午前9時30分受付
2. 場 所 静岡県武道館
静岡県藤枝市前島2丁目10-1 TEL 054-636-2332
3. 実施時間割
 - 1) 審査会（学科試験） 午前10時～午前11時
 - 2) 審査会（形試験） 午前11時～
 - 3) 昼食 形審査会終了後
 - 4) 最高・特別審議会 昼食終了後
4. 学科試験
論文形式とし、次の中から1つを選んで、当日筆記する。
筆記する内容はA4の用紙に入る程度とし、簡潔に論述すること。
 - 1) 六段問題 イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ロ 「講道館護身術」について述べよ。
 - 2) 七段問題 イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ハ 「五の形」について述べよ。
5. 形試験
六段 「講道館護身術」、七段 「五の形」
※ 注1) 形の審査の方法、順番については当日打ち合わせを行い決定する。
注2) 東海審議会の申し合わせ事項で、形審査は昇段候補者同士で行う。
6. その他 ご不明な点など有りましたら愛知県柔道連盟まで。